

2019年2月10日

報道各社 各位

大塚国際美術館

電撃追加展示！

フェルメール 日本**未**公開作品

「ヴァージナルの前に立つ女」陶板で原寸大再現

2019年4月20日(土)より一般公開、展示



フェルメール 《ヴァージナルの前に立つ女》

1670-72年頃、51.7 x 45.2 cm

ナショナル・ギャラリー、イギリス

大塚国際美術館（館長：大塚一郎、徳島県鳴門市）は、17世紀オランダを代表する画家フェルメールの日本未公開作品「ヴァージナルの前に立つ女」を陶板で原寸大に再現し、4月20日(土)より公開、常設展示いたします。

同作は、フェルメールの後期の代表作で、最盛期の繊細さと晩年の簡略化が程よく混在する作品です。ヴァージナル（チェンバロに似た小型の鍵盤楽器）の裏蓋と壁に2枚の画中画が描かれ、中央のトランプを掲げるキューピッドの絵は「誠実な愛」を暗示し、弓が若い女性の頭上にあることから、彼女が恋愛中であることを示しているとも解釈されています。フェルメールの作品は持ち運びできるくらいの小品が多く、絵筆の毛先1本で描いたのではないかとと思われるくらい緻密な描写が特徴でもあります。

作品と間近に触れあえる大塚国際美術館で、本邦未公開の名画をぜひご覧ください。

※画像は原画を撮影したものです

大塚国際美術館で鑑賞できるフェルメール作品 5点



当館には「フェルメールギャラリー」があり、各地の美術館が所蔵するフェルメールの作品5点を同時に鑑賞できます。このような既成概念を超えた展示は、内外から注目されています。

（写真奥より）

- 真珠の耳飾りの少女 マウリッツハイス美術館、オランダ
- デルフトの眺望 マウリッツハイス美術館、オランダ
- デルフトの小路 アムステルダム国立美術館、オランダ
- 牛乳を注ぐ女 アムステルダム国立美術館、オランダ
- 手紙を読む女 アムステルダム国立美術館、オランダ

■ ヤン・フェルメール

1632年オランダ、デルフト生まれ。21歳のときから画家としての活動を始め、デルフト画家組合の理事も務める。手紙、音楽、恋愛などを題材とする室内の日常生活を描き、緻密な筆遣いや計算された光の表現、幾重にも解釈できる画中画など、鑑賞者を魅了する美しく繊細な作品を残した。1675年43歳で没するとその作品は次第に忘れ去られていったが、19世紀になって改めて評価されるようになった。残された作品は35点ともいわれている。

■ 大塚国際美術館 作品追加展示歴

	公開日	作家	作品名	所蔵
1	開館5周年記念事業 2003年4月25日	レオナルド・ダ・ヴィンチ	最後の晩餐(修復後)	サンタ・マリア・ア・デル・グラーツィエ修道院、イタリア
2	2004年4月29日	フェルメール	真珠の耳飾りの少女	マウリッツハイス美術館、オランダ
3	開館10周年記念事業 2007年4月1日	ミケランジェロ	システィーナ礼拝堂天井画完全再現	システィーナ礼拝堂、ヴァチカン
4	2014年10月1日	ゴッホ	幻の「ヒマワリ」	1945年兵庫県芦屋市にて焼失
5	開館20周年記念事業 2018年3月21日	ゴッホ	ヒマワリ	個人蔵
6				ノイエ・ピナコテーク、ドイツ
7				ナショナル・ギャラリー、イギリス
8				東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館、日本
9				フィラデルフィア美術館、アメリカ
10	ゴッホ	ヒマワリを描くゴッホ	ゴッホ美術館、オランダ	
11	2018年11月3日	ゴッホ	タラスコンへの道を行く画家	1945年消失、マグデブルク、ドイツ
12	2019年3月30日予定	イスラエルス	ヴァン・ゴッホ「ヒマワリ」の前に立つ女	ゴッホ美術館、オランダ

大塚国際美術館とは

古代壁画から世界26カ国190余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1000点を超える世界の名画を特殊技術によって、陶板で原寸大に再現。レオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」をはじめ、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがあるような名画が一堂に展示され、日本にいながら世界の美術館を体験できます。

【住 所】徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【T E L】088-687-3737 【F A X】088-687-1117

【U R L】<http://www.o-museum.or.jp>

【開館時間】9時30分から17時(入館券の販売は16時まで)

【休 館 日】月曜日(祝日の場合は翌日)／1月は連続休館あり/
その他特別休館あり/8月無休

【入 館 料】一 般 3,240円／大学生 2,160円／小中高生 540円

【アクセス】



羽田空港～徳島阿波おどり空港 約1時間
→路線バス「徳島空港」バス停より 約30分
東京・品川・新横浜より新神戸 約3時間
新神戸にて高速バス乗り換え



高速バス 大阪/神戸など～「高速鳴門」2時間10分/1時間35分
→路線バス「小鳴門橋」バス停より 約15分
路線バス JR徳島駅より約70分、JR鳴門駅より約15分
※いずれも「大塚国際美術館前」下車
神戸淡路鳴門自動車道 鳴門北ICから車で約3分
専用駐車場より無料シャトルバス運行



環境展示:「システィーナ・ホール」



《お問い合わせ》大塚国際美術館 学芸部広報担当 山側、松浦、土橋

Tel: 088-687-3737 Fax: 088-687-1117

Mail: info@o-museum.or.jp